

リニア駅－小井川駅間の シャトルバスについて

令和2年9月4日
山梨県

リニア駅－小井川駅間のシャトルバスについて

リニア駅－小井川駅間のシャトルバス

- ・リニアの開業効果を波及させるため、公共交通によるリニア駅と既存駅等とのアクセスの向上を図る
- ・身延線の利用者の増加や、効果的な活用を図るため、小井川駅との間にシャトルバスの導入を検討
- ・リニア本線用地の緩衝帯を利用した専用道の整備も含めて検討
- ・2027年の開業を見据え、自動運転技術、燃料電池バス、MaaS、PTPSなど次世代交通システムの導入も検討
- ・事業主体について、イニシャルコストやランニングコスト、運行本数等を想定し、民間運営も含めて検討
(リニアやまなしビジョンより)

リニア駅－小井川駅間のシャトルバスに求められるもの

- ・正確で迅速な運行をするための定時性、速達性
- ・効率的に輸送するための輸送力
- ・次世代交通システムの導入

次世代交通システムの導入も視野に、リニア開業後の本県にふさわしい
定時性、速達性、輸送力を兼ね備えたバス交通システムの導入に向けた検討

走行環境の整備	<ul style="list-style-type: none">・ <u>バス専用道</u>・ <u>バス専用レーン、バス優先レーン</u>（レーンのカラー舗装）・ <u>PTPS等による信号制御</u>（公共車両優先システム）	定時性、速達性の確保
車両・設備の高度化	<ul style="list-style-type: none">・ <u>ICカード等のチケットレス化</u>（円滑な乗降）・ <u>バス停のハイグレード化</u>（円滑な乗降）・ <u>連節ノンステップバス</u>	輸送力、定時性の確保

※次世代交通システムの検討についても今後進めていく